

令和元年5月29日  
石川県水産総合センター  
企画普及部（担当：辻）  
電話：0768-62-1324

## 電子標識（アーカイバルタグ）を装着したブリの放流について

県水産総合センターでは、ブリの回遊生態を明らかにするため、国立研究開発法人 水産研究・教育機構 日本海区水産研究所（新潟市）ら（※）および石川県定置漁業協会との連携・協力のもと、遊泳中の環境水温・水深・位置などが記録できる電子標識（アーカイバルタグ：別紙参照）をブリに装着し、放流する試験を下記のとおり公開で実施します。

これまでも、同電子標識を装着したブリの放流調査を実施していますが、今回はこれまでよりも装着尾数が多く、大規模なものとなります。

※ 同法人及び各都道府県とのコンソーシアム（共同実施）による水産庁委託事業となります。

### 記

#### 1. 実施日時（公開日時）

令和元年5月30日（木） 午前10時～

#### 2. 実施場所

石川県珠洲市真浦漁港（別添地図参照）

#### 3. 作業内容

(1) 定置網で漁獲されたブリ（バンド・フクラギを含む）を開腹し、腹腔内に電子標識（アーカイバルタグ）を装着（埋め込み）します。

＜真浦漁港内で実施：約1時間＞

(2) 標識を装着したブリを漁船で運搬し、同漁港沖合約2km沖合の海上で放流します。 ＜約1時間＞

#### 4. 留意事項

- ・ 天候の状況によっては、漁船による放流を中止し、標識の装着作業のみの公開となることもありますので、ご了承願います。
- ・ 漁港および漁船では海水が流れていますので、長靴をご用意ください。

＜当日お問い合わせ先＞

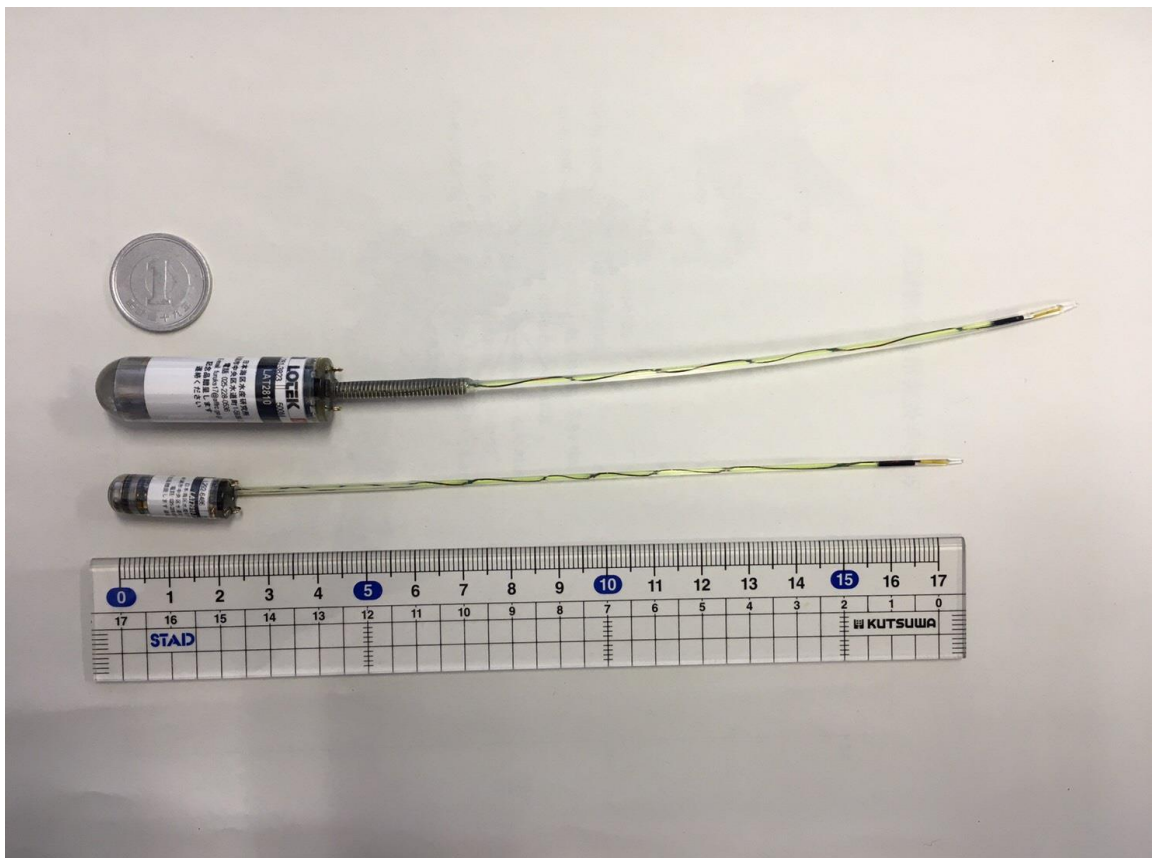
水産総合センター企画普及部長 辻 電話：0768-62-1324

○ アーカイバルタグとは

海洋観測の基礎的データを収集するための各種センサーや、データを保存するメモリ等を内蔵している小型の電子標識。

今回、使用するタグ（写真参照）は、温度、圧力および照度センサーを有している。

このタグを装着したブリを放流し、その後に漁獲された個体からタグを回収し、記録を読み取ることにより、そのブリの遊泳していた海洋環境の水温、水深を把握できるとともに、遊泳位置（経路）を推定することができる。



使用するアーカイバルタグ

周辺地図



集合場所 (真浦漁港)



タグ装着場所

放流予定海域

